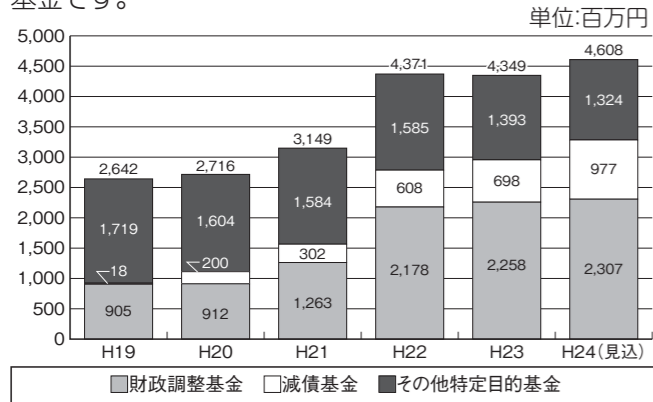


■主な事業

事業名等	予算額	事業名等	予算額
電算情報システムクラウド構築事業	1,152万円	各種検診等委託料	6,146万5千円
地域公共施設維持費	200万円	中山間地域等直接支払交付金	4,586万8千円
固定資産評価業務委託料	1,240万円	追谷地区簡易給水施設整備工事	8,158万8千円
地籍調査事業	3億2,732万円	大星地区パイプライン整備事業	4,155万9千円
子ども医療費(乳幼児・小学生・中学生)	3,600万円	道路新設改良事業	4億2,401万2千円
学童クラブ運営委託料	650万円	防災資機材購入費	500万円
浄化槽設置整備事業補助金	1,721万6千円	木造住宅耐震強化促進事業	88万円

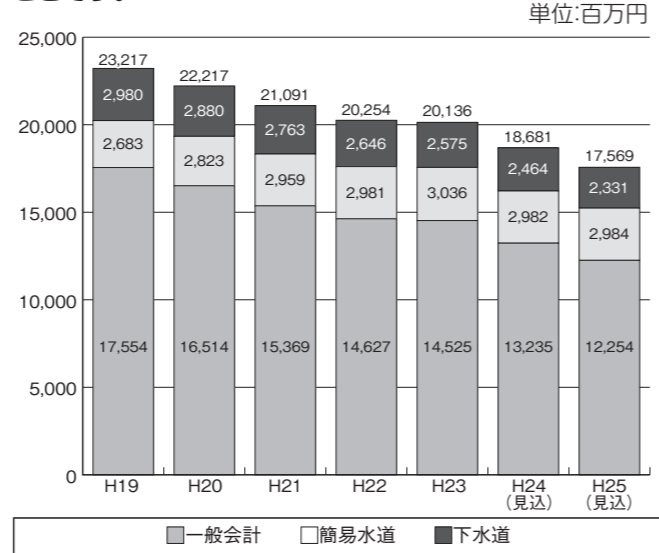
■基金の状況

基金は、まちづくりのために貯めたお金のことで、代表的なものに財政調整基金、減債基金があります。財政調整基金とは、経済不況などによる大幅な税収減や災害の発生などによる思わぬ支出の増加に備えて、剰余金などを積立てておく基金で、減債基金とは借金返済のための基金です。



■地方債残高の状況

地方債は、いろいろな施設整備のために借りたお金のことで、



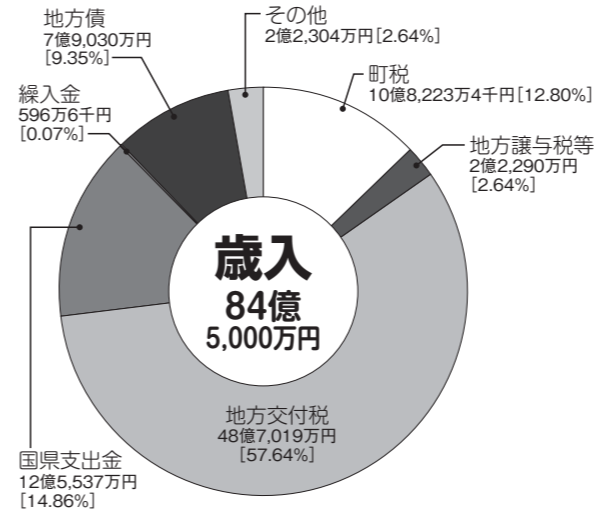
■平成25年度 一般会計・特別会計 当初予算

一般会計は、そのまちの中心となる会計で、基本的な行政運営経費を経理する会計です。特別会計は、特定の事業の歳入・歳出を、一般会計と区別して個別に経理する会計です。各会計ごとの予算額は、下表のとおりです。

会計	平成25年度	平成24年度	比較増減
一般会計	84億5,000万円	100億488万7千円	△15億5,488万7千円
特別会計			
笠松農業用水及び公共用水管理運営	344万4千円	215万6千円	128万8千円
国民健康保険事業	15億1,130万円	14億7,510万円	3,620万円
国民健康保険事業川上診療所	9,510万円	9,780万円	△270万円
国民健康保険事業寒川診療所	7,300万円	7,128万円	172万円
後期高齢者医療	2億4,659万円	2億5,260万円	△601万円
介護保険事業	12億8,138万2千円	13億1,046万6千円	△2,908万4千円
簡易水道事業	4億8,174万3千円	5億4,310万3千円	△6,136万円
下水道事業	2億7,310万3千円	2億7,813万9千円	△503万6千円
川上財産区	43万8千円	46万1千円	△2万3千円
寒川財産区	62万3千円	65万円	△2万7千円
合計	124億1,672万3千円	140億3,664万2千円	△16億1,991万9千円

平成25年度当初予算は、対前年度比15.54パーセント減の84億5千万円となりました。額にして15億5,488万円減っています。これは台風12号災害復旧事業の早期実施に伴う事業費の減によるものが大きな要因ですが、予算規模としても合併後最小となっています。その中でも従来からの事業は怠りなく実施し、住民福祉の為の予算、住民負担軽減のための施策、財源措置も行っております。地方交付税の合併算定替えの終了に向けた道筋をつける堅実な財政運営を引き続き目指しています。

一般会計



■歳入総額(84億5,000万円)

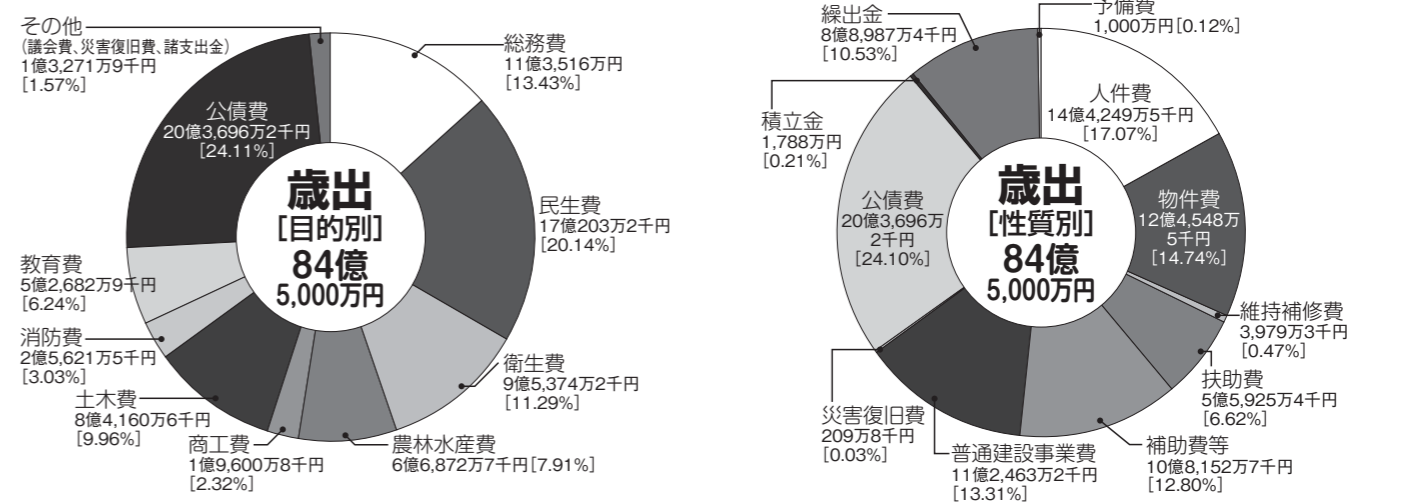
町税は、24年度と比較し1,659万円の減額を見込んでおり、また昨年度は災害による特殊事情により増額となっていた国県補助金等が大幅に減額となっており、全体的にも対前年度比で減となっています。繰入金において本年度は財政調整基金・減債基金からの繰入れを回避し特定目的基金からの繰入れも最小限にとどめると共に地方債も抑制し健全な財政の実現に努めています。

用語解説▶▶▶[歳入]

- 町税…町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税、入湯税など住民のみなさんから町へ直接納めて頂く税金
- 地方譲与税…国税や県税として徴収され、町に譲与されるお金で、自動車重量税と税などがあります
- 地方交付税…市町村が一定水準の行政サービスを維持できるよう、財力に応じて、国から交付されるお金。所得税、消費税などの国税の一部から地方公共団体に再分配される
- 国県支出金…特定の事業の財源として、一定の割合で国や県から補助されるお金
- 繰入金…基金を取り崩したお金
- 地方債…道路整備などたくさんのお金が必要な事業を実施するときに借入れるお金

■歳出総額(84億5,000万円)

公債費は、引き続き減少し対前年度比3,119万円減額となりました。衛生費におきまして広域クリーンセンターの修繕に伴う分担金等により2,690万円増加しているのと、教育費で微増している他は全体に減額となっています。台風12号災害の早期復旧に伴い、災害復旧事業費が昨年度より12億3,453万円減っており、歳出総額も合併後最小規模となっています。



用語解説▶▶▶[歳出(目的別)]

- 公債費…借入金の元金・利子などの支払の費用
- 民生費…高齢者、児童、障害者等の福祉向上に関する費用
- 総務費…行政全般の事務などの費用
- 衛生費…健康診断などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生の費用
- 土木費…道路、橋、住宅など各種の公共施設の建設、管理の費用
- 農林水産費…農業、林業などの振興のための費用
- 教育費…学校教育、社会教育、スポーツ、文化財保護に関する費用
- 消防費…消防、防災に関する費用
- 農工商費…商工業、観光の振興のための費用

用語解説▶▶▶[歳出(性質別)]

- 人件費…町長等特別職、職員、各種委員などに支払われる報酬、給与、手当など
- 普通建設事業費…道路、橋、学校等の建物、など、社会資本整備のための費用
- 物件費…施設の光熱水費や消耗品費、委託料など
- 補助費等…いろいろな団体への活動助成金や、他市町村と共同で運営する組合への負担金など
- 繰入金…建設費用や事務費などの補助のために一般会計から特別会計へ支出される費用
- 扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障害者等を援助するための費用
- 積立金…町が所有する各種基金への積み立て